

断熱・骨組見学会

9月20日(土)・21日(日)

まずは一度、体感してください！

こんな猛暑でも涼しく過ごせる断熱材がある？

地震に強いだけでなく長寿命の本物の木の家とは？

二世帯住宅の蓄積した豊富な実績を特別公開！！



春原木材だからこそ
叶えられる夢がある

断熱・骨組見学会

9月20日(土) 21日(日)

AM10:00~PM5:00



大切な家族の未来を春原木材は考えています。 現在も将来も「可変」を考慮した住まい設計



「二世帯住宅」これから必要なキーワード。
世代を越えてゆるやかにつながる2つの家族には、
「可変」を意識したコンセプトが重要です。
時間の流れは家族の形態を変化させ、
加齢による身体の変化も加わります。
その時、「可変」できる家とは何でしょう？
30年後でも「可変」を受け入れられる本物の木の家。



「ライフテリア」春原木材がつくる高齢化社会対応の二世帯住宅

■いつまでも暮らしやすい二世帯住宅

高齢化社会が進み、人生100年の時代。身体の衰えにより、誰もがががて生活に変化が生じます。
健康な今だからこそ、時間を経ても暮らしやすさが備わった家づくりを検討するべきかもしれません。
春原木材はお客様の年齢に関わらず、高齢化を見据えた生涯設計をします。廊下・階段の幅、手すりの位置、段差のないバリアフリーなど、「転ばぬ先の杖」に配慮した ライフテリア(高齢化社会対応住宅)は、これからの家づくり、特に二世帯住宅を検討される場合には、欠かせない条件の一つと言えます。

■耐震等級3が標準仕様

春原木材ではすべての建物を耐震等級3で施工しています。お客様のご予算やご要望に関係なく、基本構造に関わるサイズや材質を下げることをしていません。
古来より使われているヒノキなどの耐久性の高い樹種を適材適所に用いています。

■呼吸する断熱材で光熱費の削減

呼吸する断熱材「セルローズファイバー」は、一般的な断熱材よりも蓄熱性に優れ、さらに施工密度が高いため室内への熱気が入りづらくなり、少しの冷房でも爽やかな涼しさをキープして、光熱費の削減が期待できます。
※当日、見学会場にて施工途中をご覧いただけます。



畳の下地の荒床(ヒノキ)



5寸角ヒノキの通し柱



施工中の呼吸する断熱材



基礎・土台



未来へ伝える木のぬくもり
株式会社 春原木材

TEL.026-278-4111

〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5

SNSで最新情報をご確認ください。

